

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375000250
事業所名	サポートハウス東名ながくて

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 利用者を地域行事に積極的に参加させている。地域の合同防災訓練や地元の商店に出向いての買い物には、職員と連れ立って3～4名の利用者の姿がある。地域との交流や連携において、民生委員・児童委員の協力があり、献身的にパイプ役を務めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は年6回の開催があるが、平日開催のために家族の参加はほとんどない。積極的に家族に参加を呼び掛けた結果、次回(12月)の会議には参加を予定する家族が現れた。利用者も参加して、積極的に発言している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 行政(市・長寿課)が高齢者福祉の充実のために積極的に動いており、運営推進会議には毎回の出席がある。介護施設の見学ツアーや市内グループホーム事業者の交流会も市の主導で行われた。7名の生活保護受給者の利用を受入れており、市・福祉課とも綿密な連携を図っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 自ら意向を表出できる利用者は、運営推進会議でも意見や感想を述べている。運営推進会議への家族の参加がないことから、ホームに来訪した機会を逃さず、管理者、職員が意見や要望を聞き取っている。写真を多用したホーム便り(サポートホーム通信・東名ながくて版)を作成・送付し、利用者の近況を家族に伝えている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎			